

全国7地区シニア部門事業 オンライン

10月15日(土)~16日(日)

他の県の人とジェンダーや普段話せない生理の事などを話す事ができてよかった。
ジェンダーでは日本でもまだまだ女性差別があるが、世界では日本以上に女性差別があることがわかった。今回の研修を通して「人には、心と体の境界線があり、その境界線に入って来られたら嫌と言いたいし、嫌と思ってい」 というのをいろんな人に知ってほしいと思った。
18団 シニア3年 厚東 春香



なかよしネット

一般社団法人ガールスカウト山口県連盟



第68回ガールスカウト山口県大会 (オンライン)

8月6日(土)

ジュニア部門 10時~12時



- 会ってないけどzoomで他団の人と一緒に学べてよかった。
- オンラインでの参加だったので不安だった。



- トンボの絵の時、話し合いで緊張したが、だんだん慣れてきて話ができるようになった。
- ロープ結びはえび結びがむずかしかった。



- みんなが楽しかった。
- はんごうのクイズは集会で体験していたので、よくわかった。
- キャンプに行けなかったが、zoomではんごうの使い方が学べた。



- ロープワークがむずかしかった。
- クイズが楽しかった。

山口県青少年育成県民会議会長表彰 8月20日(土) 山口県教育会館

青少年

- 18団 草野 玖実
- 30団 有富 可奈子

青少年指導者

- 18団 田村 佐名江



山口県連盟 総会

カリエンテ山口 4月24日(日)



- 4月17日(日) 講習B
ブラウニー部門 岩国市本能寺
- 6月5日(日) 講習B
ジュニア部門
山陽小野田市厚狭地区複合施設
- 9月23日(金・祝) 指導者研修会
山口市小郡地域交流センター
- 10月22日(土)~23日(日) 講習C
アクトビレッジおの

- ◆前期団委員長会
6月12日(日) カリエンテ山口
- ◆指導者研修会



会員数 2022年10月31日現在			
少女		成人	
きらら	8名	リーダー	58名
ブラウニー	26名	運営員	88名
ジュニア	50名	SCAPP	59名
シニア	43名	保護者会員	129名
レンジャー	25名	終身会員	3名
合計		489名 (賛助会員含まず)	

山口県連盟だより なかよしネット 第91号

- 発行/(一社)ガールスカウト山口県連盟
- E-mail/gsjyamaguchi@gmail.com
- 事務局/〒759-4101 長門市東深川1832番地
- ホームページ/gs-yamaguchi.com
- TEL/090-7367-8613
- 編集/社会との関係委員会



編集後記
コロナが収まったり、広がったり、予測がつかず、事業の変更も多く、担当者は大変でした。with コロナでがんばりましょう。

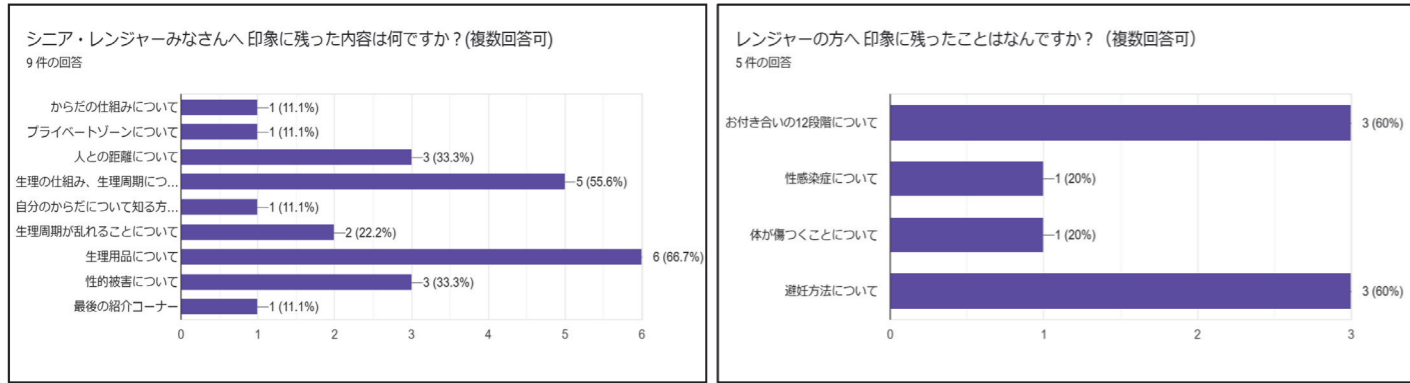
シニア・レンジャー部門

シニア部門「自分のからだとうまく付き合っていけるように」
レンジャー部門「自分のからだを守る」

シニア・レンジャーが自分の体を知るという目的は達成できたように思う。

生理用品の種類を知らない人が多く、自分の体に合わせて使い分けていくという視点を伝えられて良かったと感じた。わからなかったこと、知りたかったことが全て学べたという感想にもあるように、普段疑問に思っていること、自分の体なのに知らないことが多いため、適切に学ぶ機会が今後必要ではないかと感じた。

しとろんず 八田 智子



シニア・レンジャー集会

9月23日(金・祝)・24日(土) 山口市小郡地域交流センター

他の団の人やヤングリーダーと一緒に話し合ったり考えたりすることがあまりないので楽しかった。みんなで企画を考えるのは面白いし、今からその企画をみんなでやるのがとても楽しみだ。 18団 シニア3年 厚東 春香



国立大雪山青少年交流の家 (北海道)

このキャンプは私にとって忘れられない貴重な経験となりました。その1番の理由は全国の仲間ができたことです。近年仲間を増やす機会が少なかったので様々な県の人と寝食を共にし、学び、経験できたことはとても嬉しかったです。 30団 レンジャー3年 有富 可奈子

プログラムの一つ、ハイキングに参加しました。北海道の自然はとても綺麗で気温もちょうど良く楽しかったです。

30団 シニア3年 有富 亜矢子

日本のガールスカウト運動100周年記念国際キャンプ

“Girls Can Change the World” Camp

8月11日(木・祝)～15日(月)

国立諫早青少年自然の家 (長崎県)

ジェンダー平等についての話し合い、SDGsについてゲームをしながら楽しく学びました。全国からの参加だったので方言の違いに驚かされたり、ガールスカウトの暖かい雰囲気を感じたりと、さまざまな経験ができました。 30団 シニア3年 廣野 絢萌



国立江田島青少年自然の家 (広島県)

私は、人との関わりや積極的に意見を言う事の大切さを学びました。他県から学年も違う人たちと同じグループで過ごし、初めは緊張したけど仲良く過ごすことができました。自分の意見を発表する場では、相手の意見を聞きそれに対する自分の意見を言うなど、積極的に話し合うことができました。この経験を生かしてこれからも頑張りたいです。 6団 シニア3年 古川 陽菜乃

今回のキャンプで学んだことは、ジェンダーについてです。ジェンダーについて、県連盟のシニア・レンジャーオンライン集会などで学んできたことを、さらに深く学ぶことができました。「男子はズボン」「女子はスカート」という言葉をなくし、ひとりひとりを尊重しあう社会になることを強く思い、これからも頑張っていきたいと思えます。 6団 レンジャー2年 扇蘭 珠里花